

2012年3月期(第65期)

第2四半期 決算説明資料

— 世にないことをやる会社 —

エステー株式会社

社長：鈴木 喬



- 1. 上期の業績**
2. 下期の取り組み
3. 通期の計画

増収減益

	連結	売上比	前年同期比
売上高	220億円	100.0%	104.4%
営業利益	16億円	7.6%	97.2%
経常利益	14億円	6.7%	99.3%
四半期純利益	8億円	3.7%	99.4%

中間配当 11円

業績ハイライト <連結>



	2011.3期 第2四半期		2012.3期 第2四半期	
	実績	売上比	実績	売上比
売上高	211億円	100.0%	220億円	100.0%
売上原価	113億円	53.7%	118億円	53.8%
売上総利益	97億円	46.3%	101億円	46.2%
販売管理費	80億円	38.2%	85億円	38.6%
営業利益	17億円	8.1%	16億円	7.6%

業績ハイライト <カテゴリー別売上高>



カテゴリー	売上高	前年 同期比	構成比
エアケア (消臭芳香剤)	105億円	104.5%	48.0%
衣類ケア (防虫剤)	52億円	97.4%	23.8%
湿気ケア (除湿剤)	16億円	93.5%	7.6%
ハンドケア (手袋)	16億円	118.7%	7.3%
サーモケア (カイロ)	13億円	144.6%	5.9%
ホームケア (その他)	16億円	105.3%	7.4%
合計	220億円	104.4%	100.0%

営業利益の増減 前年同期比 48百万円減

【増加要因】

販売数量の増加

購買・製造原価等の低減

廃棄損・棚卸資産評価損等の減少

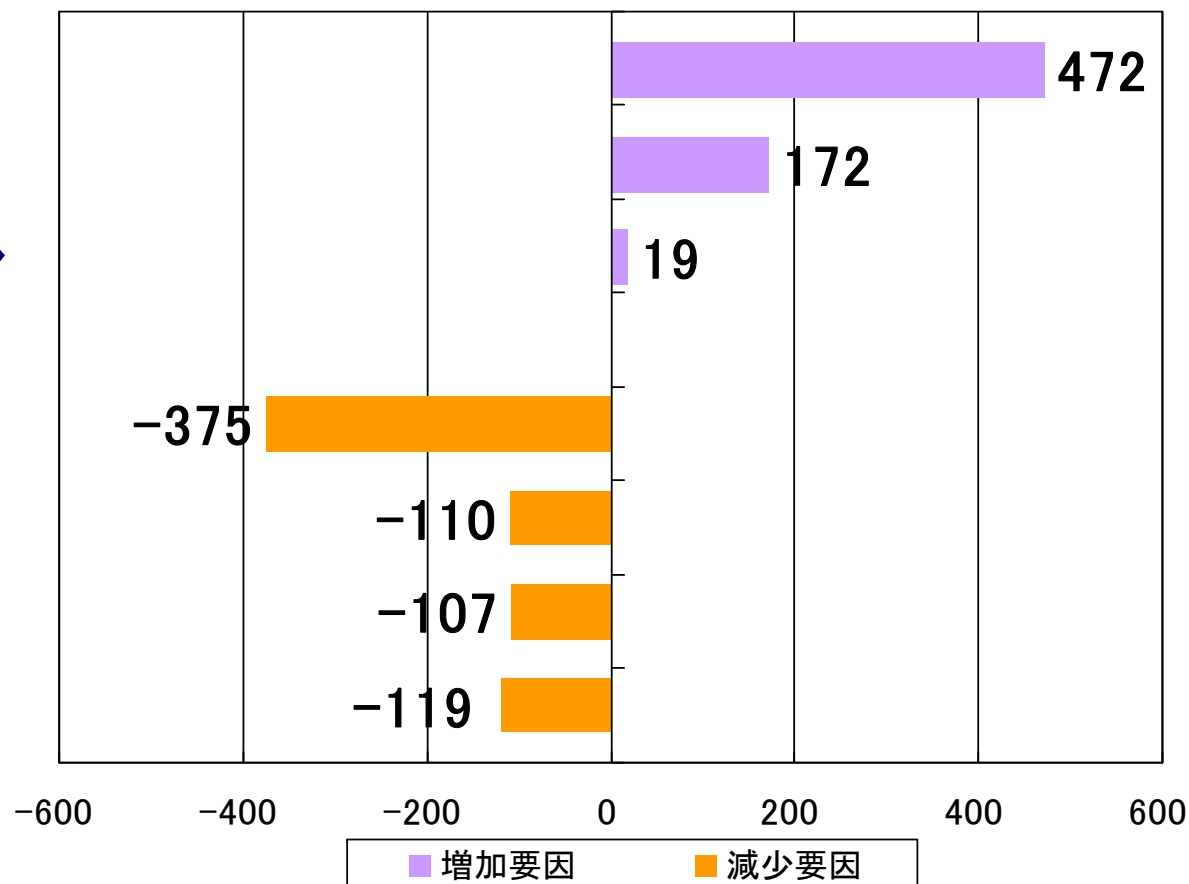
【減少要因】

マーケティング費の増加

原材料費の上昇等

販売価格ダウンによる減少

その他



(単位:百万円)

① 市場環境の変化

東日本大震災の影響

② 消臭力が100億円ブランドに！

**CMが大ヒット！
社会現象に！！**



CM好感度企業別ランキング
2011年4月～9月(全産業1489社)

第5位

2010年4月～9月:40位(同1599社)

③ 新製品も貢献！



**消臭カシシリーズ
新製品「ぷくポン」好調！**

④ カイロは増加

- **春の返品が減少**
- **冬の節電需要に向け早期立上げ**

⑤ 防虫剤は低調

- **春の衣替えの時期に
販売促進活動を行えなかった**
- **秋(9月)の衣替え需要は順調**

⑥ 粗利率は、ほぼ横ばい

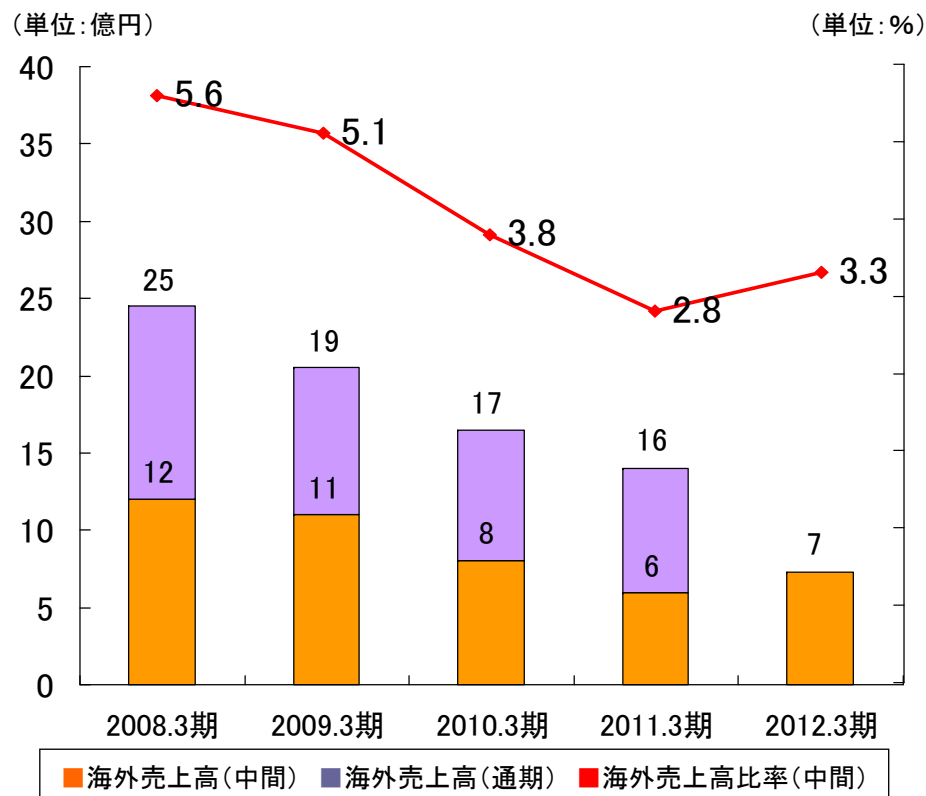
(64期第2四半期)

(65期第2四半期)

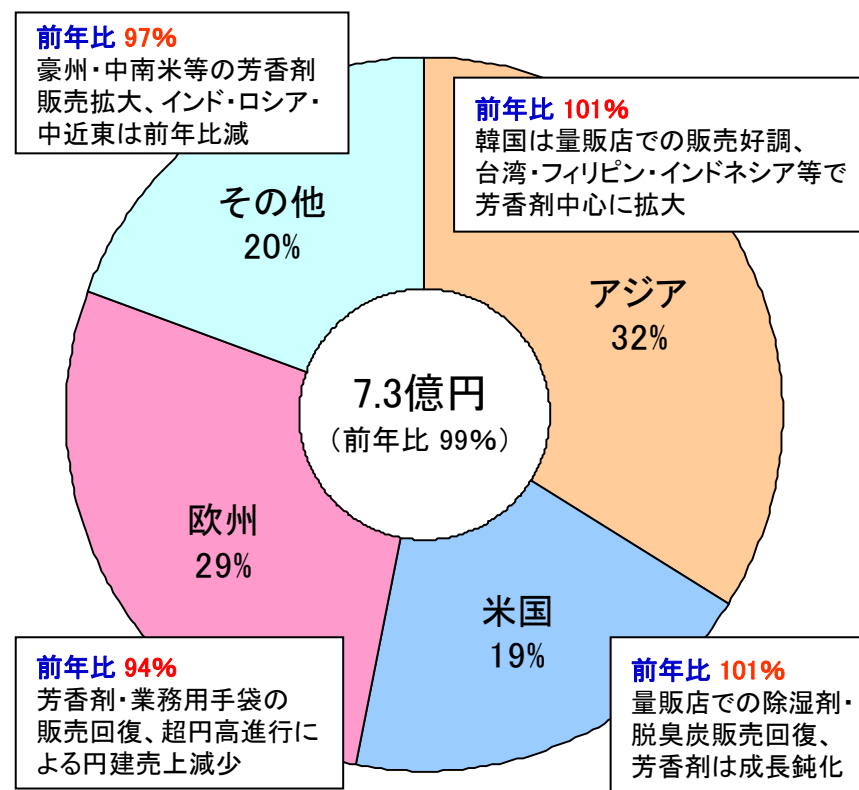
粗利率 46.3% ⇒ 46.2%

⑦ 世界経済の低迷するなか健闘

海外売上高の推移(連結)



海外売上高の構成比(個別)



1. 上期の業績
2. 下期の取り組み
3. 通期の計画

基本方針

新しいエステーを創り出す

① 重点取り組み

強いものをますます強く

⇒ 100億円ブランド「消臭力」をさらに強化

⇒ 衣類ケア・湿気ケアのシェア拡大

② 経営改革

復興 ⇒ 改革 ⇒ 革命

||

< エステーリフォーメーション >

③ 「安全」・「安心」・「エコ」

生活者の不安解消のための
家庭用放射線測定器

「エアカウンター」



④ 日本かおり研究所



環境汚染物質の濃度を低減する
「機能性樹木抽出液」を開発

「クリアフォレスト」



⑤ フマキラー社との提携効果

- **ぶくポンの生産（インドネシア）**
- **物流センター共同化（東日本）**
- **返品引取りシステムの共用**

1. 上期の業績
2. 下期の取り組み
3. 通期の計画

増収減益 <<変更なし>>

	連結	前年比
売上高	438億円	100.5%
営業利益	17億円	80.4%
経常利益	11億円	71.1%
当期純利益	6億円	76.3%

配当 22円 <配当性向80%>

本日はありがとうございました。

<http://www.st-c.co.jp/>

【見通しに関する注意事項】

当資料に記載されている内容は、種々の前提に基づいたものであり、記載された将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。